



# 新屋図書館だより



発行：秋田市立新屋図書館

秋田市新屋大川町 12-26 TEL 018-828-4215

<https://www.city.akita.lg.jp/kurashi/shakai-shogai/1008469/1008848>

No.280

R8.10・11 月号

## トピックス

### 秋の読書週間資料展示

「今夜は、本と夜ふかし。」

10月1日(木)～11月12日(木)

### 特別整理のため休館

11月13日(金)～11月27日(金)

秋田市立図書館(フォンテ文庫除く)全館

### ブックリサイクル

保存期限の切れた雑誌、図書をお譲りします！

日 時：令和8年10月17日(土)

10:00～11:00

抽選に当選した方のみ入場可



11:00～12:00

どなたでも入場可



申込期間：9月15日(火)～10月4日(日)

申込場所：新屋図書館カウンター

図書館利用カードが必要です。

### 市民文化講座

「秋田の美術 西洋絵画の源流から観る」

日 時：令和8年11月1日(日)

14:00～15:00

講 師：秋田大学准教授 佐々木 千佳氏

会 場：新屋図書館 研修室

定 員：申込受付抽選20名

申 込：必要です。

(抽選券を配布します。)

申込期間：10月6日(火)～10月18日(日)

申込場所：新屋図書館カウンター

図書館利用カードが必要です。



## 子ども向けイベント

### 朝のこどもとしょかん

小学生まで

9:00～9:55

10月10日(土)

### 幼児～小学生向け

おはなしの会

14:00～14:40

10月3日(土)

11月7日(土)

### 英語で楽しむ

おはなしの会

(幼児～小学生向け)

11:00～11:30

10月17日(土)

### 赤ちゃん向け

おはなしの会

10:30～10:50

10月20日(火)

11月10日(火)

### 0、1歳児向け

おはなしの会

10:30～10:50

10月29日(木)



## 新 着 案 内

### 学校司書のお仕事

大橋 崇行／著

勉誠社 請求記号 017 ( 学校司書 )

県立高校に学校司書として務めることになった降旗は、従姉妹で高校の生徒でもある小金井や、司書教諭の平沢、図書委員たちとともに、あまり利用されていなかった学校図書館の改革に挑みます。学校司書や学校図書館に興味がある方の学びにも最適な1冊です。

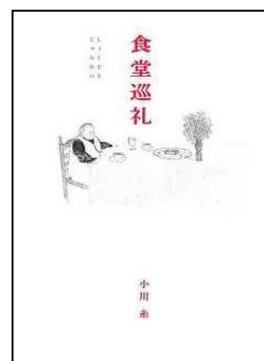


### 食堂巡礼

小川 糸／著

白泉社 請求記号 596.04 ( 食エッセイ )

8県20か所の飲食店を巡る旅を綴った、17編からなるエッセイ集です。料理の温かさや店内の空気感、店主が料理に込める思い、その店の歴史、そして、人々との心温まる交流まで丁寧に描かれ、優しい語り口で紹介されています。

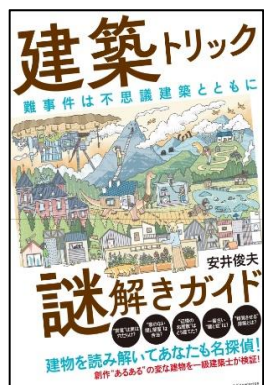


### 建築トリック謎解きガイド 難事件は不思議建築とともに

安井 俊夫／著

エクスナレッジ 請求記号 520.4 ( 建築 )

ミステリ小説に出てくる密室、建物消失や出現、それらは実際に成立するのでしょうか…。一級建築士である著者が、創作“あるある”の変な建物を建築基準法や施工手順など様々な角度から検証します。この本で知識を得てから読むと、ミステリ小説の楽しみ方が変わるかも！



### みんなのギモンを解決！ 学校のふしぎ図鑑

小学校教師ハチ／監修

ナツメ社 請求記号 37 ( 小学校 ) ※小学生向け

修学旅行が6年生なのはなぜ？体育館の広さは決まっているの？成績はどうやって決めるの？夏休み中先生は何をしているの？学校生活を送る中で感じる疑問や大人もよく知らない秘密について、イラストを交えて解説します。大人も子どもも楽しく読み進められる1冊です。





## 図書館員のおすすめ本

### 外資系社長が出合った不思議すぎる日本語

デビット・ベネット／著

KADOKAWA 2020年発行 請求記号 810.4

所蔵 新屋 (日本語)



ある時は世界的IT企業の日本法人社長、またある時は『土佐日記』を愛する日本語マニア。日本の古典文学を専攻し、一時は日本語研究者になることも考えていたカナダ出身の著者が、日本で生活する中で不思議に思った日本語の単語や表現について、15年以上にわたり調べ書きためたメモから生まれたのが本書です。

「俺、私、自分、うち、一人称と二人称のバリエーションが多すぎる…」 「どうしてウサギの数え方は1羽、2羽？」 「1人の友人のことでも友”達”？」 「緑色の飲み物なのにどうしてお茶？」。日本語に対する戸惑いや、どういう理屈でそうなるんだろう？と疑問に思う言葉など、その由来やトリビアをイラストとともにユーモアたっぷりに紹介します。

外国人の視点を通して、知っているようで知らなかった日本語の魅力や普段何気なく使っている言葉の面白さに出会える1冊です。

### 暮らしの図鑑 幸せ招く縁起物

本間 美加子／著

翔泳社 2023年発行 請求記号 387

所蔵 新屋 (民間信仰)



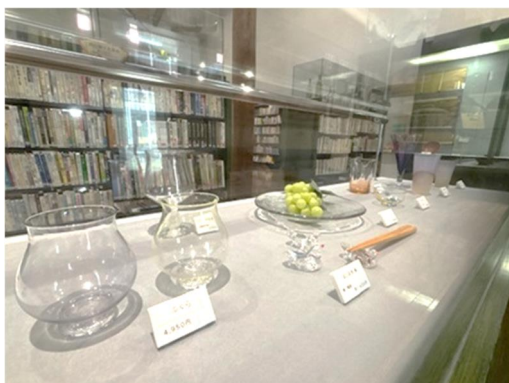
招き猫、だるま、七福神、ふくろう、鶴や亀など、昔から日本には「幸せ」や「福」を願って大切にされてきた縁起物がたくさんあります。

この本では、身近な縁起物に込められた意味や由来、どんな願いが託されてきたのかを、楽しいイラストや写真とともに紹介しています。

「どうして招き猫は手をあげているの？」 「ふくろうにはどんな意味があるの？」 「なぜ鶴や亀は縁起が良いの？」 など、知っているようで意外と知らない縁起物の秘密を知ることができます。昔の人々の知恵や願いを知ること、普段何気なく目にしているものの見方も少し変わるかもしれません。

暮らしの中に取り入れやすいものもたくさんありますので、ちょっとした幸せを見つけたいときに読んでみてはいかがでしょうか。

## 酒の資料コーナー紹介



9月にガラス工房の展示作品が替わりました。赤いくちばしが特徴的な「はしおき鳥」や、ドレスを逆さにしたような薄紫色の「ロングフリル」など、秋の気配を感じさせる素敵な作品が勢揃いです。ぜひ倉庫棟へお立ち寄りください。

## 記事になったお酒の話題あれこれ …二日酔いとチェイサー…

「水を飲めば二日酔いにならない」という話を聞いたことはありませんか。いわゆるチェイサーと呼ばれるものですが、この「チェイサー神話」を覆す実験結果が発表されました。大阪大学医学部の今井浩光教授は、健康な日本人男性13人を対象に、事前の食事、アルコール摂取量や飲酒後の睡眠時間などを揃え、チェイサーあり・なしで変化はあるかという実験を行いました。すると、結果は、呼気中のエタノール濃度や翌朝の不快感などの自覚症状などに差は見られなかったそうです。

では、なぜチェイサーの効果を実感する人が多いのでしょうか。今井教授はこう指摘します。「水を飲むことで満腹感が生まれ、結果的に飲酒量が減ることが要因」と。二日酔いの原因は、いまだ解明されていないそうです。これが明らかになり、二日酔いを回避できるようになれば、お酒を楽しむ人が増えるかもしれませんね。

【参考資料】東洋経済オンライン2026年8月

## 図書館員のひとりごと

貸出しカウンターから眺める空は、季節によって様々な色合いを見せてくれます。早春のほのかに淡い青色、端午の節句を過ぎると眩しいまでの透き通るようなブルー、お盆が過ぎ色づいた木々のコントラストに負けない蒼色、吹雪の風の間から垣間見える、突き抜けるような碧色。季節は移り変わっても、本を借りてくださる皆さんの「ありがとう」の感謝の言葉に胸はホッカホカ。どういたしまして、また、素敵な空色の見える新屋図書館でお待ちしています。

今年の春に姪っ子が誕生し、ちょっぴりにぎやかになりました。生まれて間もない「新生児」に会い、小さい手や身体を一生懸命動かしている様子に感動してしまいました…！

あれから4か月。聞くところによると、姪っ子はよく笑うそうです。ですが、送られてきた写真を見るばかりで、しばらく会えていません。早く会いたいなあ…、とその日を心待ちにしています。姪っ子のこれからの成長が楽しみです。